

## アルコール飲料



# 佐賀県酒造組合

## 『佐賀酒を北米、欧州、東南アジアなどへ』

### 【主な品目】

日本酒

### 【主な輸出先国・地域】

北米、欧州、東南アジア

### 【輸出取組の概要】

- ◆ 日本酒の輸出に重点的に取り組み、これまで米国・EU・中国などから海外トップレストランのソムリエ・バイヤー、英国ワイン品評会IWCの責任者等のインフルエンサーなど20バイヤーを招へいし、酒蔵との商談会を開催。
- ◆ 酒蔵の輸出意欲は年々高まり、日本酒の輸出量は平成23年酒造年度から平成30年酒造年度には7倍に増加した。また、輸出を手がける酒蔵は10社から18社へ拡大した。

### 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 海外市場に関する情報、輸出へのアプローチ方法や商談のやり方についての知識と経験が不足していた。

### 【生じた課題への対応】

- ・ ジェトロ佐賀アドバイザーによる貿易投資相談等を活用し、懸念事項を一つ一つ解消した。
- ・ これまで米国・EU・中国などから海外トップレストランのソムリエ・バイヤー、英国ワイン品評会 IWCの責任者等インフルエンサーを招へいし、佐賀酒をPR。

### 【対応の結果】

- ・ 酒蔵の輸出意欲は年々高まり、日本酒の輸出に重点的に取り組んだ平成23年酒造年度(7月～翌年6月)の1万9,200ℓから平成30年酒造年度には13万3,300ℓと輸出量は増加し、輸出を手がける酒蔵は10社から18社へ拡大した。

### 【今後の課題・展望】

- ・ 輸出に取り組む酒造は初めての受注、少量の輸出というケースが多いため、リピートオーダーの獲得、輸出量の増加を目指し、貿易投資相談等を引き続き活用していく。
- ・ 輸出未経験の酒造に対しては、海外からバイヤーやインフルエンサーを招へいし輸出ビジネスとの接点を設け、すそ野拡大を目指す。



香港商談会の様子



フランス商談会の様子

【活用した支援・施策】バイヤー招へい、商談会、展示会、貿易投資相談など

【ウェブサイト】 [www.sagasake.or.jp/](http://www.sagasake.or.jp/)

【連絡先】 佐賀県酒造組合 大坪浩明、TEL:0952-24-3201